

2024年度 第1四半期 (2024年4月～2024年6月) 決算補足説明資料

2024年8月8日

西日本鉄道株式会社
(コード番号 9031)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

目次

	ページ
1 .連結決算概要 . . .	1
連結経営成績、連結の範囲	
2 .セグメント別損益 . . .	2~9
セグメント別損益状況、数量情報	
3 .連結財政状態 . . .	10
4 .2024年度連結業績予想 . . .	11
セグメント別損益予想	

1. 2024年度第1四半期 連結決算

《全体損益等》

営業収益
営業利益
物流業における国際物流事業で高止まりしていた販売価格の低下などにより減収となった一方、不動産業における住宅事業でマンション販売戸数の増加や、レジャー・サービス業におけるホテル事業で客室単価の上昇などにより、増収・増益

経常利益
持分法による投資利益の減少などにより、減益

親会社株主に帰属する
四半期純利益
固定資産売却益の減少などもあり、減益

(単位：億円)

	2024/1Q	2023/1Q	増減	率(%)	主な増減内容	2019/1Q	増減
営業収益	1,016	968	48	5.0	(+) 住宅 42 (マンション販売戸数増)、ホテル 19 (客室単価上昇)、 バス実質 10 (運賃改定効果)、その他不動産 6 (受注増)、鉄道 2 (回復) (△) 国際物流 △37 (販売価格低下)	924	92
営業利益	59	54	5	9.4	(+) 住宅 8 (粗利増)、ホテル 7 (粗利増)、バス 6 (増収)、賃貸 1 (増収) (△) 国際物流 △15 (粗利減)、ストア △1 (費用増)、鉄道 △1 (費用増)	42	17
経常利益	58	70	△ 11	△ 16.2	(△) 持分法投資損益 △15 (当期 △2、前期 13) (+) 受取配当金 1	40	18
親会社株主に帰属する 四半期純利益	37	94	△ 57	△ 60.6	〈当期〉工事負担金等受入額 3 〈前期〉固定資産売却益 66 (西新パレス 65)	21	16
※営業利益は、2003年度に四半期決算を導入して以来、過去最高							
事業利益	59	68	△ 9	△ 13.8	(事業利益 = 営業利益 + 事業投資に伴う受取配当金・持分法投資損益等)	40	19
EBITDA	104	111	△ 7	△ 6.3	(EBITDA = 事業利益 + 減価償却費 + のれん償却費[営業費])	91	14
設備投資	129	73	56	76.2		36	93

《連結の範囲 (期末)》 連結子会社 80社 (増加 1社)、持分法適用会社 40社 (増減なし)、持分法非適用会社 3社 (増減なし)

2. セグメント別損益

対前年比較 (対2023①)

(単位：百万円)

	営業収益				営業利益			
	2024/1Q	2023/1Q	増減	率(%)	2024/1Q	2023/1Q	増減	率(%)
運 輸	20,035	18,765	1,270	6.8	1,369	916	452	49.4
不 動 産	19,455	14,431	5,024	34.8	2,582	1,647	935	56.8
流 通	17,141	17,065	76	0.4	△ 37	77	△ 115	-
物 流	32,809	36,233	△ 3,423	△ 9.4	590	2,075	△ 1,484	△ 71.5
レ ジ ャ ー ・ サ ー ビ ス	11,884	9,796	2,087	21.3	1,302	786	516	65.6
そ の 他	6,496	6,500	△ 4	△ 0.1	221	141	80	56.6
調 整 額	△ 6,189	△ 5,976	△ 213	-	△ 109	△ 233	123	-
合 計	101,634	96,816	4,817	5.0	5,919	5,411	507	9.4

2. セグメント別損益

対コロナ前比較 (対2019①)

(単位：百万円)

	営業収益				営業利益			
	2024/1Q	2019/1Q	増減	率(%)	2024/1Q	2019/1Q	増減	率(%)
運 輸	20,035	22,106	△ 2,070	△ 9.4	1,369	1,616	△ 247	△ 15.3
不 動 産	19,455	11,708	7,747	66.2	2,582	1,185	1,397	117.8
流 通	17,141	19,117	△ 1,975	△ 10.3	△ 37	127	△ 165	-
物 流	32,809	25,797	7,012	27.2	590	812	△ 222	△ 27.3
レ ジ ャ ー ・ サ ー ビ ス	11,884	11,348	535	4.7	1,302	519	782	150.6
そ の 他	6,496	9,796	△ 3,299	△ 33.7	221	36	185	507.2
調 整 額	△ 6,189	△ 7,470	1,281	-	△ 109	△ 101	△ 8	-
合 計	101,634	92,404	9,229	10.0	5,919	4,197	1,721	41.0

運輸業 バス事業における運賃改定（2024年1月実施）の効果や、鉄道事業における旅客人員の回復などにより、増収・増益

(単位：百万円)

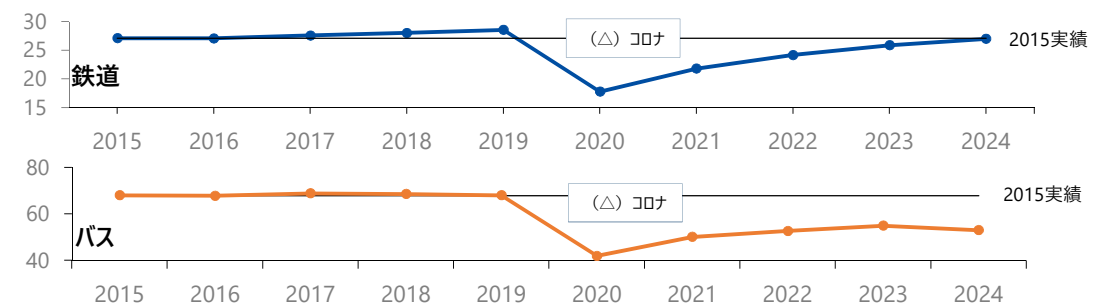
	2024/1Q	2023/1Q	増減	率(%)	主な増減内容	2019/1Q	増減
営業収益	20,035	18,765	1,270	6.8		22,106	△2,070
鉄道	5,567	5,344	223	4.2	(+) 旅客人員の回復(定期外・定期)、 新駅開業に伴うダイヤ改正影響	5,823	△256
バス (※実質)	13,827 (12,962)	12,781 (11,947)	1,045 (1,015)	8.2 (8.5)	(+) 運賃改定(2024年1月実施) (△) 一般路線ダイヤ改正影響	15,406 (14,404)	△1,578 (△1,441)
他	2,769	2,532	236	9.3	(+) 運輸関連	3,107	△337
消去	△2,128	△1,893	△235	-		△2,230	101
営業利益	1,369	916	452	49.4		1,616	△247
鉄道	808	901	△93	△10.3	(△) 減価償却費・人件費・修繕費増 (+) 増収	1,094	△286
バス	694	140	553	394.6	(+) 増収 (△) 人件費・一般費増	617	76
他	△108	△101	△6	-		△101	△6
消去	△25	△23	△1	-		5	△30
※実質・・・事業内部取引を除く							
EBITDA	2,994	2,376	617	26.0	(EBITDA = 営業利益 + 減価償却費 + のれん償却費[営業費])	3,933	△939
設備投資	285	337	△51	△15.3	当期：次世代IC車載器導入、貝塚線案内装置新設	407	△122

旅客人員

(単位：百万人)

	2024/1Q	2023/1Q	増減	率(%)	2019/1Q	率(%)
鉄道	27	25	1	4.3	28	△5.5
定期外	11	10	0	5.0	12	△11.2
定期	15	15	0	3.8	15	△0.9
バス	53	53	△0	△1.1	68	△22.1
定期外	29	30	△0	△3.1	37	△20.9
定期	23	22	0	1.6	30	△23.5

旅客人員推移 (百万人)



不動産業 住宅事業でマンション販売戸数（一棟売却賃貸マンションの戸数含む）が増加したことや
賃貸事業でホテル施設の賃貸収入（セグメント間取引）の増加などにより、増収・増益

(単位：百万円)

	2024/1Q	2023/1Q	増減	率(%)	主な増減内容	2019/1Q	増減
営業収益	19,455	14,431	5,024	34.8		11,708	7,747
賃貸	7,729	7,516	213	2.8	(+) ビル、SC	6,556	1,172
住宅	8,987	4,804	4,182	87.1	(+) マンション(販売戸数増)、 戸建(販売区画数増)、リノベ(販売戸数増)	2,993	5,993
その他不動産	3,700	3,050	649	21.3	(+) 受注増	2,979	721
消去	△961	△939	△21	-		△822	△139
営業利益	2,582	1,647	935	56.8		1,185	1,397
賃貸	1,806	1,676	130	7.8	(+) 増収	1,767	39
住宅	753	△55	808	-	(+) マンション(粗利増)	△644	1,397
その他不動産	71	98	△27	△27.6		72	△1
消去	△48	△72	23	-		△9	△38
EBITDA	4,282	3,383	899	26.6	(EBITDA = 営業利益 + 減価償却費 + のれん償却費[営業費])	2,514	1,768
設備投資	11,379	4,953	6,426	129.7	当期：ONE FUKUOKA BLDG. (2024年12月竣工予定)	2,633	8,745

分譲販売区画数

(単位：戸、区画)

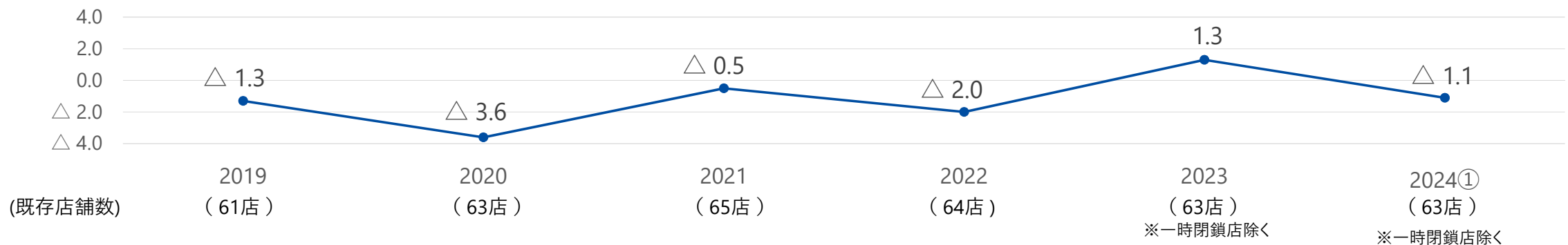
	2024/1Q	2023/1Q	増減	率(%)	摘要
合計	197	76	121	159.2	
マンション	167	52	115	221.2	〈当期〉一棟売却賃貸マンション 〈前期〉サンリヤン練馬北町、照葉ザ・タワー
戸建	25	23	2	8.7	
リノベーション	5	1	4	400.0	

流通業 ストア事業で改装による一部店舗の休業や競合店の影響などにより減収となった一方、生活雑貨販売業で「イオンモール直方店」の開業（2024年4月）などにより、増収
ストア事業での人件費や店舗の改装費用などが増加したこともあり、減益

(単位：百万円)

	2024/1Q	2023/1Q	増減	率(%)	主な増減内容	2019/1Q	増減
営業収益	17,141	17,065	76	0.4		19,117	△1,975
ストア	15,761	15,779	△17	△0.1	(△) 既存店・改装店(砂津店)	17,880	△2,118
生活雑貨販売	1,379	1,285	94	7.3	(+) 新規開業店(直方店)・既存店売上増	1,237	142
消去	△0	△0	-	-		-	△0
営業利益	△37	77	△115	-		127	△165
ストア	△38	64	△102	-	(△) 費用増(人件費・賃借料・水道光熱費増)	91	△130
生活雑貨販売	38	35	3	9.4		57	△19
消去	△38	△21	△16	-	(△) 店舗改装費用	△21	△16
EBITDA	179	286	△107	△37.3	(EBITDA = 営業利益 + 減価償却費 + のれん償却費[営業費])	413	△234
設備投資	391	914	△523	△57.2		113	278

【参考】ストア 食品スーパー-既存店売上 対前期比推移(%) ※収益認識会計基準等適用前ベース



食品スーパー-既存店：当該年およびその前年のいずれにも営業していた店舗を対象。また、年度の途中で開店または閉店した店舗は除外。

物 流 業

国際物流事業で一部では荷動きの回復があったものの高止まりしていた販売価格の低下などにより、減収・減益

(単位：百万円)

	2024/1Q	2023/1Q	増 減	率(%)	主な増減内容	2019/1Q	増 減
営業収益	32,809	36,233	△3,423	△9.4		25,797	7,012
国際物流	34,285	38,024	△3,739	△9.8	(△) 販売価格低下	26,135	8,150
国内物流	2,712	2,587	125	4.8		2,673	39
消 去	△4,188	△4,379	190	-		△3,011	△1,177
営業利益	590	2,075	△1,484	△71.5		812	△222
国際物流	600	2,082	△1,481	△71.1	(△) 粗利減	799	△198
国内物流	50	42	7	16.5		54	△4
消 去	△60	△50	△9	-		△41	△19
EBITDA	1,129	2,541	△1,412	△55.6	(EBITDA = 営業利益 + 減価償却費 + のれん償却費[営業費])	1,095	33
設備投資	588	576	12	2.1	当期：関東ロジスティクスセンター(2024年7月稼働)	144	443

国際貨物取扱高

	単位	2024/1Q	2023/1Q	増 減	率(%)	地域ごとの増減率(%)
航空輸出	(千トン)	24	24	0	0.2	日本 3.8、北中米 △6.7、欧州 32.6、アジア △9.7
航空輸入	(千件)	77	81	△4	△4.9	日本 △6.6、北中米 △14.1、欧州 △17.8、アジア 0.3
海運輸出	(千TEU)	25	22	2	11.1	日本 7.9、北中米 19.8、欧州 △11.3、アジア 13.6
海運輸入	(千TEU)	35	32	2	9.0	日本 14.9、北中米 11.0、欧州 △20.4、アジア 12.8

レジャー・サービス業

ホテル事業で客室単価の上昇や

前期に開業した「ソラリア西鉄ホテル台北西門」(2023年8月)の寄与などにより、増収・増益

(単位：百万円)

	2024/1Q	2023/1Q	増減	率(%)	主な増減内容	2019/1Q	増減
営業収益	11,884	9,796	2,087	21.3		11,348	535
ホテル	7,430	5,570	1,860	33.4	(+) 客室単価の上昇、 前期開業ホテル(ソラリア西鉄ホテル台北西門)の寄与	8,671	△1,240
(実質)	(7,422)	(5,570)	(1,852)	(33.2)		(5,438)	(1,983)
旅行	719	640	78	12.3	(+) 海外の需要回復	850	△130
娯楽	1,225	1,186	38	3.2		1,289	△63
他	2,807	2,682	125	4.7		4,201	△1,393
消去	△299	△283	△15	-		△3,664	3,364
営業利益	1,302	786	516	65.6		519	782
ホテル	984	320	664	207.4	(+) 粗利増	429	554
旅行	64	68	△3	△5.3	(△) 費用増	△169	233
娯楽	288	318	△30	△9.5	(△) 費用増	163	124
他	△5	104	△110	-		37	△43
消去	△29	△25	△3	-		57	△86
EBITDA	1,644	1,067	576	54.0	(EBITDA = 営業利益 + 減価償却費 + のれん償却費[営業費])	1,247	396
設備投資	389	763	△373	△48.9	当期：西鉄ホテルクルームバンコク シーロム(2024年秋開業予定)	580	△190

国内宿泊主体型ホテル客室単価、稼働率、Rev PAR

	2024/1Q		2023/1Q		増減		率(%)		2019/1Q	増減		率(%)	
客室単価 (円)	12,693	(12,693)	10,677	(10,677)	2,016	(2,016)	18.9	(18.9)	10,254	2,439	23.8		
稼働率 (%)	77.8	(77.8)	76.2	(76.2)	1.6P	(1.6P)	-		77.1	0.7P	-		
Rev PAR (円)	9,880	(9,880)	8,137	(8,137)	1,743	(1,743)	21.4	(21.4)	7,909	1,971	24.9		

()は既存ホテル数値：当期および前期のいずれにも営業していたホテルを対象

そ の 他 車両整備関連事業で受注が増加した一方、建設関連事業で完成工事高が減少したことなどにより、減収
車両整備関連事業での粗利の増加などにより、増益

(単位：百万円)

	2024/1Q	2023/1Q	増減	率(%)	主な増減内容	2019/1Q	増減
営業収益	6,496	6,500	△4	△0.1		9,796	△3,299
車両整備関連	3,466	3,161	305	9.7	(+) 車両整備の受注増	4,739	△1,272
建設関連	1,614	1,912	△297	△15.6	(△) 完成工事高減	3,755	△2,141
金属リサイクル	1,264	1,258	5	0.5		1,206	57
ICカード	255	243	12	5.0		223	31
消去	△104	△74	△29	-		△128	24
営業利益	221	141	80	56.6		36	185
車両整備関連	193	140	53	38.2	(+) 粗利増	121	72
建設関連	△60	△27	△32	-	(△) 粗利減	36	△96
金属リサイクル	218	193	24	12.8	(+) 粗利増	△49	268
ICカード	△96	△132	35	-	(+) 費用減	△68	△28
消去	△33	△31	△1	-		△3	△30
EBITDA	417	356	61	17.2	(EBITDA = 営業利益 + 減価償却費 + のれん償却費[営業費])	280	136
設備投資	118	66	52	80.0		198	△79

3. 連結財政状態

(単位：億円)

	2024年 6月末	2024年 3月末	増減	主な増減内容
資産合計	7,371	7,270	101	
流動資産	2,082	2,088	△6	売掛金 △79、現金及び預金 33 (前期 696 → 当期 729)
固定資産	5,290	5,182	107	有形固定資産 92 (ONE FUKUOKA BLDG.)、投資有価証券 9
負債合計	4,975	4,912	63	
流動負債	1,525	1,708	△184	社債 200、賞与引当金 37、支払手形及び買掛金 △95、借入金 △46
固定負債	3,450	3,203	246	
純資産合計	2,397	2,358	38	為替換算調整勘定 21、利益剰余金 19 (四半期純利益 37、配当 △18)
自己資本比率	31.6%	31.5%	0.1P	
株主資本比率	27.5%	27.7%	△0.2P	
1株当たり純資産	2,969.99円	2,910.74円	59.25円	
有利子負債	3,323	3,168	154	社債 200 (グリーンボンド発行 300 [2024.4.11]、償還 △100 [2024.4.11])、借入金 △46

※ 有利子負債 = 借入金 + 社債

4. 2024年度通期業績予想

(単位：億円)

	2024年度 業績予想	2023年度 実績	増減 (‘24-‘23)	2018年度 実績	増減 (‘24-‘18)
営業収益	4,511	4,116	395	3,968	543
運輸	813	777	36	887	△ 74
不動産	905	859	46	679	226
流通	726	709	17	784	△ 58
物流	1,509	1,288	221	1,033	476
レジャー・サービス	484	450	34	460	24
その他	324	304	20	479	△ 155
調整額	△ 250	△ 272	22	△ 354	104
営業利益	241	259	△ 18	202	39
運輸	48	38	10	53	△ 5
不動産	88	112	△ 24	82	6
流通	6	10	△ 4	9	△ 3
物流	51	45	6	28	23
レジャー・サービス	43	46	△ 3	23	20
その他	14	18	△ 4	18	△ 4
調整額	△ 9	△ 10	1	△ 12	3
経常利益	225	245	△ 20	193	32
親会社株主に帰属する当期純利益	157	247	△ 90	63	94

※ 2024年5月10日に公表した業績予想から変更はございません。